

第6次日高市男女共同参画プラン（案）に対する市民コメント募集結果

募集期間：令和7年11月5日（水）から令和7年12月4日（木）まで

意見提出者人数・意見数：1名・6件

No	該当項目等	寄せられたご意見	市の考え方
1	全体を通して	<p>本計画は行政が策定するもので公用文に該当します。公用文の作成に当たっては基準やガイドラインがあります。</p> <p>① 正確に書く、分かりやすく書く、気持ちに配慮して書く。男女共同参画を推進する上で、市民にとって分かりやすい計画となるよう仕上げてください。</p> <p>② 常用漢字表に原則拘束されます。平仮名が妥当かと思われる言葉の表記については、よく検討してください。</p> <p>③ 送り仮名の記載も難しい言葉があるので、十分注意してください。 「手続き」⇒「手続」 「受け皿」⇒「受皿」 など</p> <p>④ 同じ読みでもニュアンスが異なるものがあります。再度妥当性を十分検討し使い分けしてください。 「越える」と「超える」 「共に」と「ともに」 「恐れ」と「おそれ」 「初め」と「始め」 など</p> <p>⑤ 文章文末の処理については、意図されているか分かりませんが、「推進します」「推進していきます」など再度見直しをしていただきたいと思います。</p> <p>⑥ 「等」「など」は、本当に必要かどうかよく見てください。</p> <p>⑦ ほかの文献、計画書などから引用した部分は、引用元が分かるように配慮してください。</p> <p>⑧ 策定事務局、各部署において、文章、言葉など適切なものとなっているか、再度見直しをしていただきたいと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、市民に分かりやすい計画となるよう計画全体の見直しを行い、必要に応じて修正します。</p>
2	統計上の表現	<p>国勢調査や市民意識調査のデータが詳細に記載されています。人口・世帯などの実数、各種割合の比較について、「増加」「減少」「上昇」「多く」などの表現について、統計データ全体を通して、再度妥当性を調整・整合していただきたいと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、統計データに関する記載について見直しを行い、修正します。</p>
3	計画の周知（説明会の開催）	<p>計画を策定するまでには、資料にあるように意識調査、庁内や審議会での議論などを通じて、多くの予算や時間をかけて策定されています。一生懸命努力して策定されても市民や企業に周知され認識されなければ、費用対効果はゼロです。令和8年度から本計画と総合計画後期基本計画（政策秘書課）、まち・ひと・しごと創生総合戦略（政策秘書課）、環境基本計画（後期）（環境課）が同時期にスタートします。来年4月末頃から各公民館で市民や企業への説明会の開催を提案します。いくらいいいことが書いてあっても市民や企業の協力や理解が進まないとい計画の理念は浸透しないと思います。単独での開催でもよしいかと思ひます。</p> <p>また、市民、企業による意識調査で、いずれも回答率が50%を割っています。特に企業のことが気になります。上記のことと重複しますが、市民、企業を巻き込んでいく必要があります。</p> <p>行政としては、福祉、教育、産業などのあらゆるセクションで、自治会の集まり、各種会議などの機会を通じて、地道に意識啓発を行っていくことが早道かとも思ひます。</p>	<p>計画策定の周知につきましては、広報ひだか及び市ホームページに掲載して、市民や企業に広く周知してまいります。また、説明会の開催につきましては、市の出前講座のメニュー「男女共同参画社会を目指して」で行いたいと考えており、出前講座の周知も併せて行います。</p> <p>なお、意識調査につきましては、多くの市民や企業からの回答が得られるよう、設問の精査や設問に際してより丁寧な補足説明を加えるなど回答しやすい調査内容となるよう努めます。</p>
4	第6次日高市総合計画後期基本計画実施計画との関係	<p>後期基本計画と本計画は計画年度が重複しています。令和7年度の実施計画では「男女共同参画推進事業」【LP（リーディングプロジェクト）】として位置付けられています。令和8年度以降、本計画の基本目標に基づき各種事業が実施されると思いますが、財政が大変厳しい中、それぞれの事業で必要性、効率性、有効性などを勘案しながら事業を実施していただきたいと思ひます。また、常にどうすれば効果が上がっていくかを考えながら進めていただきたいと思ひます。</p>	<p>本計画につきましては、国、県の計画や上位計画に位置付ける総合計画との整合性を確保しつつ、日高市地域福祉計画など各種関連計画との連携を図りながら、計画期間内における事業の着実な実施に努めてまいります。</p>
5	計画の進行管理と評価	<p>PDCAサイクルによる計画の推進とあります。この中で、評価については例えば、男女共同参画の講演会を何回行った、参加人数などのアウトプットではなく、意識や行動が変わった、人事制度が改善されたなどのアウトカムに着目した評価をみて行ってほしいと思ひます。</p> <p>ソフト事業が中心で評価の検証が難しいですが、最大限費用対効果が上がるよう努力していただきたいと思ひます。</p>	<p>本計画につきましては、PDCAサイクルの考え方に基づき、効果的に推進してまいります。評価（Check）については、ご意見のとおり、アウトカムに着目し、事業の最終的な成果や効果を意識した評価に努めます。</p>
6	計画の推進	<p>本市があらゆる差別や偏見などがなくなる「人権尊重のまちづくり」が進むことを期待します。</p>	<p>ご意見のとおり、この計画の推進を含め、当市ではあらゆる差別や偏見などがなくなる「人権尊重のまちづくり」を進めてまいります。</p>